公立高校入試情報　石川県

【数学】

令和7年度石川県入試の全体傾向

○大問数は７題，小問数は22問で，例年どおり。
○大問１は小問集合，大問２は確率，大問３は関数と図形，大問４は
　連立方程式の利用，大問５は作図，大問６は三平方の定理と
　平面図形(円と相似)，大問７は三平方の定理と空間図形。
○今回も途中の計算や考え方を記述する問題が多く，確率についての説明，
　完全記述式の証明，作図も出題された。
○全体的に表現力を重視した内容で，記述の分量が多いため，日頃から
　すじ道を立てて解き方や考え方を書く練習をしておくことが必要である。

■　作図問題の出題

・作図の問題が例年出題されており，いろいろなパターンの問題があるので，対策が必要である。

■　証明問題の出題

・例年どおり，図形の証明問題が出題された。全文記述式の出題であるため，記述式の証明問題への対策が必要である。

★石川県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

		単元名／項目	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	1年内容	正の数・負の数	●	●	●	●
		文字と式		●		
		方程式		●		●
		比例と反比例		●		
		平面図形	●	●	●	●
		空間図形	●	●	●	●
		データの分析と活用	●		●	
	2年内容	式の計算	●	●	●	●
		連立方程式	●	●	●	●
		1次関数	●	●	●	●
		図形の調べ方	●	●		●
		三角形				●
		平行四辺形				●
		確率	●	●	●	●
		データの比較と箱ひげ図		●	●	●
	3年内容	式の計算				
		平方根	●	●	●	●
		2次方程式	●		●	●
		関数$y=ax^2$	●	●	●	●
		相似な図形	●	●	●	●
		円の性質	●	●	●	●
		三平方の定理	●	●	●	●
		標本調査	●			
出題形式別の傾向	大問数		7	7	7	7
	小問数		22	22	22	22
	記述問題	図形の証明(説明)	1	1	1	1
		その他の説明・証明など	2		1	1
		立式・解法の過程の記述	4	6	5	5
		作図(図形)	1	1	1	1
		作図(グラフ)			1	